

社協だより

Vol.148

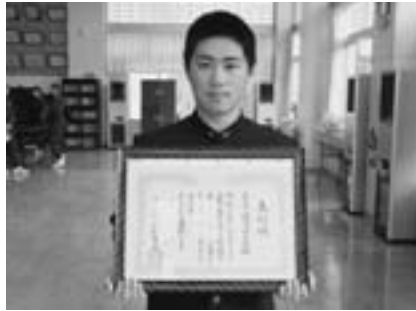
風間浦中学校 平成十七年度青森県ふれあい功労者知事表彰受賞

十月十五日(土)、青森市の県民福祉プラザ・県民ホールにおいて青森県、青森県社会福祉協議会などが主催する「青森県ボランティアのつどい」が開催され、風間浦中学校が青森県ふれあい活動功労者知事表彰(学校の部)を受賞しました。

当日は、風中生徒を代表して生徒会長の五十洲卓(たく)君が贈呈式に出席し、表彰状を受け取りました。

この表彰は、県民の福祉活動に対する関心を高めるとともに、地域における住民参加による福祉活動の高揚を目的とし、福祉分野のボランティア活動を積極的に行っている個人、団体、学校等に対し、授与されるものです。

風間浦中学校は、平成七年度から三年間、青森県社会福祉協議会より「ボランティア推進校」として指定され、平成十年度からは、村社協指定校として、地域の高齢者との交流など、継続して地域福祉



生徒会長の五十洲卓君

【これまでの主な活動】

- 一人暮らし高齢者との交流活動
- 体育祭、文化祭等の学校行事招待
- 暑中見舞、年賀状、クリスマスカード送付
- 使用済み切手、テレホンカード、アルミ缶収集
- 緑の募金、赤い羽根共同募金運動協力
- 社協デイサービス利用者忘年会協力
- 介護サービス就業体験

ご苦労さまでした

このほど、老人クラブ易国間長寿会(佐々木久次郎会長)では、全国老人クラブ連合会、青森県老人クラブ連合会が提唱する「全国一斉社会奉仕の日」事業の一環として、奉仕活動を行いました。

九月三十日(金)、長寿会員十一名が集合し、易国間小学校グラウンドの草取り作業を行いました。

佐々木会長は、「會員の高齢化によって、年々奉仕活動参加者も少なくなっているが、今年も実施できて良かった。」と話していました。

また、十月四日(火)には、反省会を兼ねて、健康増進事業の「桑畑温泉入浴」を実施しました。



みなさんががんばってます!

将来は、君達の肩に!?

十一月十七日(木)、易国間小学校三年生児童九名が「げんきかん」を訪れ、施設の役割や機能などについて学んだほか、デイサービス利用者の方々と一緒に歌や踊り、ゲームなどのレクリエーションを通じて交流しました。

児童らは、施設内の特殊浴槽や身体障害者用トイレなどの設備を見学し、「誰でも、この施設を利用してもいいのですか」、「仕事をしていて嬉しいことや苦労することは」など、たくさん質問してくれました。

「げんきかん」は、児童教育においても、貴重な地域内の社会資源です。ぜひ、今後も活用して下さい。



何のスイッチ??

善意に感謝

このほど、次の方々から「地域の福祉向上のために役立てて下さい。」と、寄附をいただきました。

- ・三遊亭 大楽 様
- ・八戸 實 様
- ・坂本 みつよ 様
- ・川嶋 末 様
- ・能渡 テイ子 様

(受付順)

皆様の善意に対し、心より感謝申し上げます。

なお、いただいた寄附金は、年度末に「福祉基金」として積み立て、必要に応じて理事会、評議員会承認のもと定められた福祉事業に使用します。



秘伝・大防御!!